

熱中症予防用

WBGT-113

暑熱環境計

熱中症を予防するためには、WBGT（環境温度を総合的に評価する指標）を測定して、暑熱の程度を知り、適切に管理することが必要であると、日本産業衛生学会は勧告しています。

※「許容濃度等の勧告（1990）.V.高温の許容基準」；
日本産業衛生学会

暑熱環境下の作業で一番恐ろしいのは？
健康な人に生ずる熱中症



- いつでも、手軽にWBGT値測定
- 電源ONですぐ表示
- 気温、相対湿度、輻射温度も切換表示

京都電子工業株式会社

熱中症の予防対策に

労働現場で発生する熱中症は、適切な予防処置さえ講ずれば防げるものです。ひとたび災害が起ると、人命が失われるだけではなく、管理者はその責任を問われ、訴訟になる例もあります。

日本産業衛生学会では、労働現場での熱中症を予防するために、WBGT(環境温度を総合的に評価する指標)を測定し、適切な管理を行うことを、推奨しています。この熱中症予防対策にはかかせない、手軽にWBGTが測定できるハンディ形WBGT計の普及を図っています。

労働現場の高温許容基準

WBGT	
32.5	極軽作業 (RMR-1)
30.5	軽作業 (RMR-2)
29.0	中程度作業 (RMR-3)
27.5	中程度作業 (RMR-4)
26.5	重作業 (RMR-5)

※日本産業衛生学会が提唱している高温の許容基準

操作法

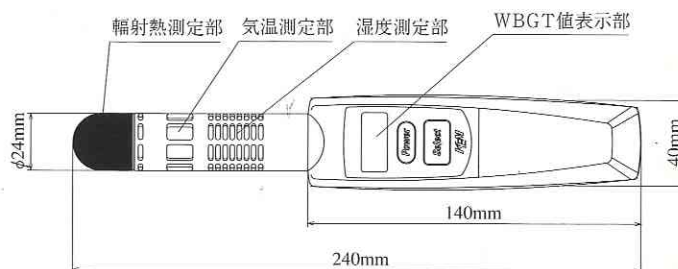
電源ON	すぐWBGT表示
↓	
切換ON	気温表示
↓	
切換ON	相対湿度表示
↓	
切換ON	輻射熱(黒球)表示

※測定場所(室内・室外) 切換可能

仕様

形式名称	WBGT-113 暑熱環境計
測定範囲	WBGT値: 0—50℃ 気温: 0—50℃ 相対湿度: 10—90%RH 輻射温度: 0—80℃
測定精度	WBGT値: ±2℃ (15—35℃) 気温: ±1℃ (15—40℃) 相対湿度: ±5% (20—80%) 輻射温度: ±2℃ (15—50℃)
電源	単四1.5V 乾電池×2
重量	約150g
付属品	携帯用ケース……………(1個) 単四1.5V 乾電池……………(2本) 取扱説明書……………(1部)

■外観・外形寸法図



京都電子工業株式会社

ホームページ: <http://www.kyoto-kem.com>

東京営業所 〒102-0084 東京都千代田区二番町8-3
大阪営業所 〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-8
福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-11-5
北九州営業所 〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町1-2
本社・工場 〒601-8317 京都市南区吉祥院新田二の段町68
第二工場 〒601-8317 京都市南区吉祥院新田二の段町56-2
九州研究所 〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町1-2

☎ (03) 3239-7331 FAX (03) 3237-0537
☎ (06) 6942-7373 FAX (06) 6942-9898
☎ (092) 473-4001 FAX (092) 473-4003
☎ (093) 861-2525 FAX (093) 861-2250
☎ (075) 691-4121 FAX (075) 691-4127
☎ (075) 691-4122 FAX (075) 691-9961
☎ (093) 861-2131 FAX (093) 873-1790

●性能及び外観は、改善のため予告なく変更することがあります。